

Qちゃん
市内に住む小学生



キュー

Qちゃんの、つぼくら先生！ 放射線のこと教えてコーナー

つぼくら先生
相馬中央病院医師
福島医大特任教授



雪と放射線

Qちゃん そろそろ、雪が降る季節だね。今年はスキーに挑戦してみたいなあ。先生、雪に触れることで放射線の影響を考える必要はあるのかな？

つぼくら先生 放射線の影響を考える必要はないよ。雪はそもそも、空気中の細かい粒子(ちりとかホコリとか)を中心に、まわりの水分が凍ることによってできるんだ。空気中のちりやホコリに放射性物質が含まれることは論理的には有り得るけれど、実際に県内での空気中の放射性物質の量を測った結果は、平成25年ころからほとんどが不検出(※)だよ。完全にゼロとは言えないかもしれないけど、とても細かい量まで測ってほとんどが不検出なので、健康への影響は考えなくてもいいよ。

Qちゃん じゃあ、スキーをするときに放射線は気にしないでいいんだね。

つぼくら先生 そのとおりだよ。
雪に放射性物質が含まれることはもうほとんど無いし、それに加えて雪が積もれば地面が雪(水)で覆われるから、地面からの放射線も低くなるしね。
被ばくを気にせずスキーなどのウィンタースポーツを楽しんでね。

Qちゃん ありがとう先生。

※不検出：放射性物質濃度が測定機器で検出できる最低(限界)値未満のこと。
浮遊じん調査の検出最低(限界)値は0.0002～0.0004 ベクレル/1 m³

今回Qちゃんが分かったこと

▽空気中のちりやホコリはとても細かい量まで測っても放射性物質はほとんどが不検出であること。
▽ウィンタースポーツ中に放射線被ばくを考える必要は無いということ。

出典
原子力規制委員会ホームページ
「放射線モニタリング情報」



●問い合わせ先 放射能対策室 ☎ 37-2270

食品の放射性物質検査

市は、家庭で栽培された野菜や、農林水産物などの食品を安心して自家消費できるよう判断の参考にしていたため、下記施設で放射性物質濃度を測定しています。
※あらかじめ電話予約をお願いします。
※土日祝日を除く。

●予約時間 9時～17時

測定施設名	電話番号	測定日
市役所	37-2147	月曜日～金曜日
玉野公民館	34-2001	
磯部公民館	33-5561	
東部公民館	38-8105	
山上公民館	32-5009	
相馬愛育園	36-5591	月曜日
飯豊公民館	35-2409	火曜日
大野公民館	35-2326	水曜日
日立木公民館	35-2901	木曜日
八幡公民館	35-2408	金曜日

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37-2270)

自家消費野菜などの放射性物質測定結果

●10月分 ▼測定件数 34件
(内訳：野菜 15件、果実 16件、その他 3件)
▼基準値を超えた食品 0件
●相馬市で出荷制限などを受けている食品(11月5日現在)
▼くさそてつ(ごごみ) ▼たけのこ ▼ふきのとう(野生)
▼ぜんまい ▼たらちの芽(野生)
▼原木しいたけ(露地) ▼原木なめこ(露地) ▼野生きのこ ▼こしあぶら ▼うど(野生)
▼牛(県の定める出荷・検査方針に基づくものを除く)

※最新の情報は、福島復興ステーションホームページ内の「農林水産物の緊急時環境放射線モニタリング結果【詳細】」で確認ください。
https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/mon-kekah.html
◎これまでの食品の検査結果(相馬市ホームページ)
http://www.city.soma.fukushima.jp/housyasen/index.html